

ブリュージュルの動く絵 (2011)

THE MILL & THE CROSS

メディア 映画

ジャンル アート ドラマ 歴史劇

製作国 ポーランド／スウェーデン

色彩 Color

時間 96分

初公開日 2011/12/17

公開情報 ユーロスペース＝ブロードメディア・スタジオ

映倫 PG12

【キャッチコピー】

摩訶不思議 寓話の世界に迷い込む

【解説】

『バベルの塔』『雪の中の狩人』など寓話や農民の風俗を主題にした作品で知られる16世紀フランドル絵画の巨匠ピーテル・ブリュージュルの代表作の一つ『十字架を担うキリスト』を題材に、その絵画空間を映画の中に完全再現し、名画に秘められた謎を解き明かしていく異色のアート・ムービー。出演はルトガー・ハウアー、シャーロット・ランプリング、マイケル・ヨーク。監督は「バスキア」の原案などで知られるレフ・マイエフスキ。

16世紀のフランドル地方。農村の一日が始まる。画家のブリュージュルは、友人であり収集家のヨンゲリンクから、異端者を迫害する支配者の横暴を主題とする作品を求められる。それに応えるブリュージュル。やがて風車は動きを止め、いつしかフランドルの風景の中に、十字架を背負わされたキリストや我が子の運命を嘆く聖母マリアの姿が現われる。

【クレジット】

監督	レフ・マイエフスキ	Lech Majewski	
製作	レフ・マイエフスキ	Lech Majewski	
製作総指揮	アンゲルス・シレジウス	Angelus Silesius	
脚本	マイケル・フランシス・ギブソン	Michael Francis Gibson	
	レフ・マイエフスキ	Lech Majewski	
撮影	レフ・マイエフスキ	Lech Majewski	
	アダム・シコラ	Adam Sikora	
美術	カタジーナ・ソバンスカ	Katarzyna Sobanska	
	マルセル・スラヴィンスキ	Marcel Slawinski	
衣装デザイン	ドロタ・ロケプロ	Dorota Roqueplo	
編集	エリオット・エムス	Eliot Ems	
	ノルベルト・ルジク	Norbert Rudzik	
音楽	レフ・マイエフスキ	Lech Majewski	
	ヨゼフ・スカルツェク	Józef Skrzek	
出演	ルトガー・ハウアー	Rutger Hauer	ピーテル・ブリュージュル
	シャーロット・ランプリング	Charlotte Rampling	マリア
	マイケル・ヨーク	Michael York	ニクラス・ヨンゲリンク